

今年の暑い暑い夏休みも終わり、来週には学校に子どもたちが戻ってきます。今年は、本当に厳しい暑さでした。1学期の終業式では、子供たちや先生方に、「ぜひこの夏にチャレンジしてほしい」と、話してあります。私自身も、小さなことですがチャレンジしました。2学期が始まり、子供たちや先生方のチャレンジについて話を聞けることを楽しみにしています。子どもたちが大きな事故もなく過ごせたことを喜ぶとともに、各家庭や地域でのご指導と見守りに大変感謝申し上げます。

さて、保護者の皆様におかれましては、1学期末に学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。分析結果等につきましては、今回その一部をお示しいたします。8月21日に行われた学校運営協議会でも皆様に説明し、様々なご助言もいただくことができました。子どもたちのよりよい成長に向け、2学期より改善策を実施していきたいと思っております。どうか、保護者の皆様、地域の皆様も今まで同様、ご理解、ご協力をお願い致します。

なお、本校では、ご家庭に「早寝・早起き・朝ごはん」等の基本的な生活習慣の確立をお願いしております。夏休み後に生活習慣がしっかり整うようご協力をお願い致します。 校長 角 みのり

前期学校評価の結果

学校評価では、児童、保護者、教員のそれぞれに対して学校教育目標「学び合う子 思いやりのある子 たくましい子」に沿って設定した項目についてアンケートを行い、学校運営の状況について評価を行なっています。ここでは、前期学校評価の一部について**分析と今後の方針**を紹介します。なお、後日、保護者の方には学校評価の詳細に関する資料を配付します。



[学び合う子]

- ・授業にかかわる内容について、児童アンケート「授業はわかりやすい。」の肯定的評価は100%、保護者アンケート「お子さんは、授業はわかりやすいと思っている。」の肯定的評価は96.5%と良好であった。
- ・家庭学習にかかわる内容について、保護者アンケート「進んで学習に取り組むように声をかけている」の肯定的評価は73.7%と課題が残った。
→授業改善を今後も進めるとともに、単元テスト前に必要に応じて個別指導を行い、学習内容の着実な定着を今後も図っていく。
- 家庭学習については、全学級で内容を再度確認するとともに家庭と連携した取り組みを着実にやっていく。

[思いやりのある子]

- ・集団生活にかかわる内容(項目5,6)について、肯定的評価は、保護者アンケートがいずれの項目も94.7%と高いが、児童アンケートにおいては項目5が78.9%、項目6が80.7%と危惧される結果となった。肯定的評価ではなかった児童は、集団生活に対して不安や不満があるとらえ、個別に面談を行い、不安や不満の解消を図った。内容は、ほとんどが一過性のものであったが、今後も注意深く観察する必要がある、2学期の重点項目とする。
- ・自己有用感にかかわる内容について、肯定的評価は、児童アンケート96.5%(昨年度の同期比+9)、保護者アンケート98.2%(昨年度の同期比+7)と向上がみられた。
→児童全体に対して、ルールやマナーを守って思いやりをもって生活することを繰り返し指導する。個に対して、トラブルが起きた際には今後も丁寧な聞き取りを行い、解消を図っていくことを徹底する。2学期の指導の重点とする。

[たくましい子]

- ・生活習慣にかかわる内容について、保護者アンケート「お子さんはメディアルールを守っている」に対して、肯定的評価は42.1%である。メディアとの付き合い方は、引き続き本校の課題といえる。
→メディアルールについて、各家庭で策定してもらう。また、パワーアップ週間において、児童と保護者が一緒になってメディアルールの徹底に取り組んでもらう。

9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					・交通安全指導 ・グッドマナーキャンペーン(~7日) ・2学期始業式	
3	4	5	6	7	8	9
	・夏休み作品展(~8日) ・珠洲焼体験(5・6限目)5・6年生		・生き物観察会(2・3限目)3年生 ・夏休み作品発表会(5限目) ・委員会(6限目)	・避難訓練[地震・津波対応]	・「さんによもん」民話の授業(2限目)4年生	
10	11	12	13	14	15	16
		・租税教室(5限目)5・6年生		・プログラミング体験授業(5・6限目)4・5年生	・交通安全指導 ・珠州市SDGs合同学習会 3・4年生午前 5・6年生午後	
17	18	19	20	21	22	23
	敬老の日	・小中交流事業「防災について」6年生	・クラブ(6限目)	・秋の全国交通安全運動週間(~9/30)	・いしかわ読書の日 ・児童集会	秋分の日
24	25	26	27	28	29	30
	・給食費引落日		・生き物観察会まとめの授業(2限目)3年生 ・委員会(6限目)			

第2回三崎地区学校運営合同協議会(コミュニティ・スクール) 8月21日

みさき小学校を会場として、地域や保護者の代表の方々と小学校・中学校の教職員で三崎地区学校運営合同協議会が開催されました。はじめに小・中に分かれての学校評価のふりかえりを行い、次に小・中合同での全体会で1学期中の活動のふりかえりと2学期以降の展望を協議しました。学校運営協議会には、「学校の応援団」として、様々な面から学校運営をご支援いただいています。今後も、よろしくお願いいたします。



小中合同海岸清掃ボランティア 8月9日

公民館と区長会から後援をいただき、小中合同でみさき小の前の海岸を清掃しました。暑い日で熱中症に配慮して限られた短い時間でしたが、小学生と中学生が協力し合って、熱心に取り組んでいました。「ふるさと三崎」を愛する気持ちが、子供たちの行動として表れていました。



担当者コーナー 「子供たちの見守りを」

ちょっと気にかけてみる, 声をかけてみる

夏休みも終わりが近づき、2学期が始まろうとしています。文科省の調査によりますと、18歳以下の自殺者において、過去約40年間の日別自殺者数をみると、夏休み明けの9月1日に最も多くなっているということです。長期休業の休み明けの直後は、児童生徒にとって生活環境等が大きくかわる契機になりやすく、大きなプレッシャーや精神的動揺が生じやすいと考えられるからだという事です。この時期、ご家庭でも子供たちの見守りをいつも以上に注意深く行ってください。把握された悩みや不安は、担任や養護教諭等、学校へ遠慮なくご相談ください。

2学期は、いじめのない安心して学び生活できる学校であるために、子供たち一人一人に、これまで以上に目を向け、乱暴な言動等に対して厳しく指導します。あわせて生活目標でのあいさつの取組や友だちの良い行いを見つけてカードで紹介する「きらりさん見つけ」の取組などを通して、望ましい人間関係づくりや共感的な態度の育成に努めていきたいと思ひます。
(生徒指導担当 延田 晃樹)